




Dell 24モニター - P2421D

ユーザーガイド

モニターモデル：P2421D
規制モデル：P2421Dc



-  **注意：**注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。
-  **警告：**警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
-  **危険：**危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2020–2021 Dell Inc.またはその子会社。All rights reserved. Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2021 – 09

Rev. A02

目次

お使いのモニターについて	6
パッケージ内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロールの識別	10
前面ビュー	10
背面ビュー	11
側面ビュー	12
底面ビュー	13
モニターの仕様	14
解像度の仕様	15
ビデオのサポートモード	15
プリセットディスプレイモード	16
電氣的仕様	17
物理特性	18
環境特性	18
DisplayPortコネクタ	20
プラグアンドプレイ機能	24
LCDモニター品質とピクセルポリシー	24
お手入れのガイドライン	24
モニターの清掃	24
モニターの設定	25
スタンドの取り付け	25



モニターの接続	27
DPおよびUSB 3.0ケーブルの接続	27
ケーブルを整理する	28
台を取り外す	29
壁取り付け(オプション)	30
モニターの操作	31
モニターの電源をオンにする	31
コントロールボタンの使用	32
OSDコントロール	33
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	34
OSDメニューにアクセス	34
メニューおよび電源ボタンのロック	45
OSD警告メッセージ	47
モニターの設定	50
最大解像度の設定	50
インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合	50
Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合	51
傾き、スイベル、垂直延長を使用する	52
傾き、スイベル	52
垂直延長	52
モニターの回転	53
トラブルシューティング	55
セルフテスト	55
ビルトイン診断	56



共通の問題	58
製品固有の問題	61
付録.	62
安全上の注意	62
FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報	62
Dellに連絡.	63



お使いのモニターについて

パッケージ内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、足りない場合は「[Dell に連絡](#)」をご覧ください。

注意：一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル(国によって異なります)



	<p>DP 1.2 ケーブル (長さ 1.8 m)</p>
	<p>USB 3.0 アップストリームケーブル (モニターの USB ポートを有効にします、長さ 1.8 m)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • クイックセットアップガイド • 安全および規制情報



製品の特徴

Dell P2421D モニターには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、静電防止、LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- 60.45 cm (23.8 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 2560 x 1440、さらに低解像度の場合フルスクリーンもサポート。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも使用可能。
- 99% sRGBの色域。
- 高い動的コントラスト比。
- 傾き、スイベル、高さ、回転調整機能。
- 取り外し可能なスタンドとVESA™ (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm取り付け穴により、柔軟な取り付けが可能。
- DisplayPortおよびHDMIを用いるデジタル接続。
- 1xUSBアップストリームポートおよび4xUSBダウンストリームポートが付属しています。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアに、情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、製品説明書を含む。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- 画像品質を維持しながら、ワイドアスペクトから標準のアスペクト比に切り替えることが可能。
- スタンバイモードで $\leq 0.3W$ 。
- ちらつき防止画面により目にとって心地よい環境を作ります。

⚠ 危険：電源コードに3ピンの接続プラグが付属している場合は、コードを接地された (アースされた) 3ピンコンセントに差し込みます。たとえば、2ピンアダプタを取り付けて、電源コードの接地ピンを無効にしないでください。接地ピンは重要な安全機能です。

⚠ 危険：建物の設置における配電システムが定格120/240V、20A (最大) の回路ブレーカーを提供することを確認してください。

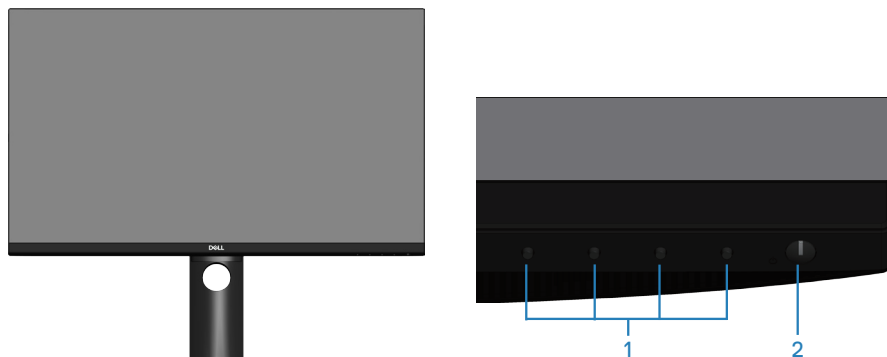


⚠ 危険：モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、眼の疲れ、デジタル眼精疲労などを含む、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView機能は、モニターから放射される青色光の量を低減し、目にとって心地よい環境を作ります。



部品とコントロールの識別

前面ビュー

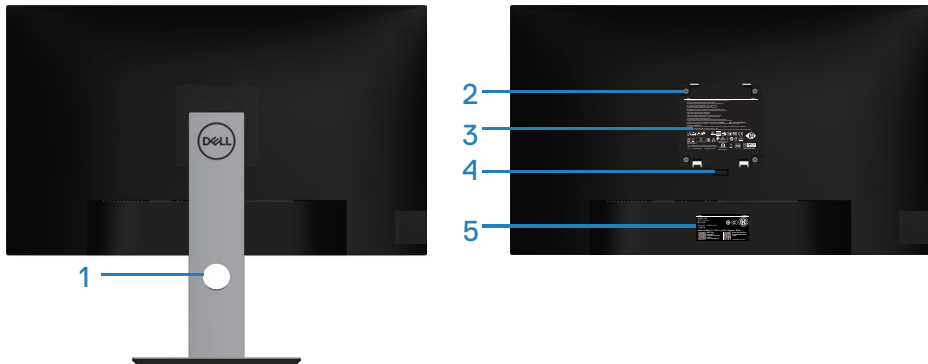


コントロールボタン

ラベル	説明	用途
1	機能ボタン	OSD メニューでアイテムを調節するには、機能ボタンを使用します。 (詳細については、 コントロールボタンの使用 を参照してください)
2	電源オン/オフボタン (電源ステータスライト付き)	モニターのオンとオフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンであることを示しています。白いライトの点滅は、スタンバイモードに入っていることを示しています。



背面ビュー

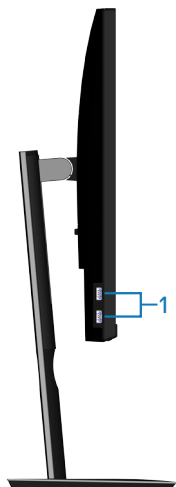



モニタースタンドを取り付けた状態の背面ビュー

ラベル	説明	用途
1	ケーブル管理スロット	スロットを通して配線することで、ケーブルをまとめるために使用します。
2	VESA 取り付け穴 (VESA カバーの後ろ)	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm)。モニターを VESA 互換壁取り付けキットを通して、壁に取り付けるために使用します。
3	規制情報ラベル	規制承認を一覧表示。
4	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除。
5	規制ラベル (バーコードシリアル番号およびサービスタグラベルを含む)	規制承認を一覧表示。技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照します。サービスタグは、Dell サポート技術者が、コンピューター内のハードウェアコンポーネントを特定し、保証情報にアクセスするためのユニークな英数字識別子です。



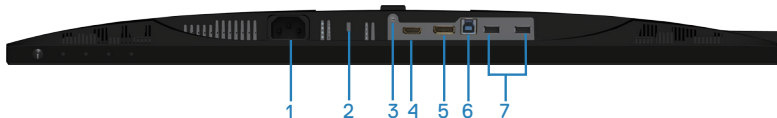
側面ビュー




ラベル	説明	用途
1	USB 3.0ダウンストリームポートx2	USBデバイスを接続。  注意：このポートを使用するには、USBケーブル（モニターに同梱）をモニターのUSBアップストリームとコンピューターに接続する必要があります。



底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	電源コネクタ	電源ケーブル（モニターに付属）を接続します。
2	セキュリティロックスロット	モニターの不正な動作を防止するため、セキュリティロック（別売）を使用して、モニターを固定します。
3	スタンドロック機能	M3 x 6 mm ねじを使用して、モニターにスタンドをロック（ねじは含まず）。
4	HDMI ポート	コンピューターを HDMI ケーブルで接続。
5	DisplayPort	コンピューターを DisplayPort ケーブル（モニターに付属）を使って接続します。
6	USB 3.0 アップストリームポート	USB ケーブルをこのポートからコンピューターに接続し、モニターの USB ポートを有効化します。
7	USB 2.0 ダウンストリームポート x2	USB デバイスを接続。  注意：このケーブルを使用するには、モニターとコンピューター間に USB アップストリームケーブル（モニターに付属）を接続する必要があります。



モニターの仕様

モデル	P2421D
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	プレーン内切り替えテクノロジー
表示可能画像	
対角	604.5 mm (23.8 インチ)
水平、アクティブエリア	526.85 mm (20.75 インチ)
垂直、アクティブエリア	296.35 mm (11.67 インチ)
領域	156,132.00 mm ² (242.16 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2058 mm x 0.2058 mm
インチあたりのピクセル (PPI)	123
視野角	
水平	178° (標準値)
垂直	178° (標準値)
輝度出力	300 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
表面コーティング	硬度 3H の反射防止処理、25% のかすみ
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間 (グレーからグレー)	8 ミリ秒 (標準) 5 ミリ秒 (高速)
色深度	1670 万色、8 ビット (6 ビット + A-FRC)
色域	99% sRGB
接続	1 x HDMI 1.4 1 x DP 1.2 1 x USB 3.0 アップストリーム 2 x USB 3.0 ポート - 側面 2 x USB 2.0 ポート - 底面



ベゼルの幅（モニターの端からアクティブエリアまで）	
上	5.4 mm
左 / 右	5.5 mm
下	20.3 mm
調整可能	
高さ調整可能スタンド	130 mm
傾斜	-5° ~ 21°
スイベル	-45° ~ 45°
ピボット	-90° ~ 90°
Dell ディスプレイマネージャーの互換性	Easy Arrange および他の主要機能
セキュリティ	セキュリティロックスロット（ケーブルロックは別売りです）

解像度の仕様

モデル	P2421D
水平走査範囲	29 kHz ~ 113 kHz
垂直走査範囲	49 Hz から 75 Hz（自動）
最大プリセット解像度	2560 x 1440、60Hz

ビデオのサポートモード

モデル	P2421D
ビデオ表示機能 (HDMI/DP)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p、1440p



プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平 / 垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 768	47.8	59.9	79.5	-/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.9	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1680 x 1050	65.3	60.0	146.3	-/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.6	59.9	193.3	-/+
VESA, 2048 x 1080	66.6	60.0	147.2	+/-
VESA, 2560 x 1440	88.8	60.0	241.5	+/-



電氣的仕様

モデル	P2421D
ビデオ入力信号	HDMI 1.4、各差動線路毎に 600 mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス DP 1.2、各差動線路毎に 600 mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC ~ 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.6 A (標準)
突入電流	120 V : 30 A (最大) 0 °C で (コールドスタート) 240 V : 60 A (最大) 0 °C で (コールドスタート)
電源消費	0.2 W (オフモード) ¹ 0.2 W (スタンバイモード) ¹ 16.9 W (オンモード) ¹ 55 W (最大) ² 16 W (Pon) ³ 51 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021 および EU 2019/2013 で定義されています。

² すべての USB ポートで最大電力負荷での最大輝度およびコントラスト設定。

³ Pon : Energy Star 8.0 版に定義されているオンモード時の電力消費。

TEC : Energy Star 8.0 版に定義されている合計エネルギー消費 (KWh 単位)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電氣的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。

 **注意：このモニターはENERGY STAR認定です。**



この製品は、「工場出荷時デフォルト」設定において、ENERGY STARの資格を与られています。OSDメニューの「工場出荷時デフォルト」機能で復元できます。工場出荷時デフォルト設定を変更するか、他の機能を有効にすることで、電力消費が増え、ENERGY STAR指定の制限を超える場合があります。



物理特性

モデル	P2421D
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">デジタル：DP、20ピンユニバーサルシリアルバス：USB、9ピン
寸法（スタンド付き）	
高さ（引き伸ばし時）	486.1 mm（19.14インチ）
高さ（圧縮）	356.1 mm（14.02インチ）
幅	537.8 mm（21.17インチ）
奥行き	166.0 mm（6.54インチ）
寸法（スタンドなし）	
高さ	322.1 mm（12.68インチ）
幅	537.8 mm（21.17インチ）
奥行き	42.7 mm（1.68インチ）
スタンド寸法	
高さ（引き伸ばし時）	400.8 mm（15.78インチ）
高さ（圧縮）	353.4 mm（13.91インチ）
幅	206.0 mm（8.11インチ）
奥行き	166.0 mm（6.54インチ）
重量	
重量（パッケージを含む）	7.29 kg（16.07 lb）
重量（組み立てスタンドとケーブルを含む）	5.36 kg（11.82 lb）
組み立てスタンドなしの重量（ケーブルなし）	3.37 kg（7.43 lb）
組み立てスタンドの重量	1.54 kg（3.40 lb）
フロントフレーム（ツヤあり）	黒フレーム 2～4 グロス本体

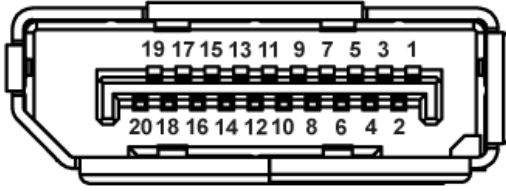


環境特性

モデル	P2421D
準拠する標準	
<ul style="list-style-type: none">• Energy Star 認定モニター• 該当する場合は EPEAT 登録済です。EPEAT 登録は国により異なります。国別の登録状況については、www.epeat.net をご覧ください。• TCO Certified。• RoHS 準拠• BFR/PVC のないモニター（外部ケーブルを除く）• NFPA 99 漏れ電流要件に適合。• ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル• エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示。	
温度	
運転時	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• デ保管時：-20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)• 輸送時：-20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)
湿度	
運転時	10% ~ 80%（結露しない）
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• 保管 10% ~ 90%（非結露）• 出荷 10% ~ 90%（非結露）
高度	
運転時（最大）	5,000 m (16,400 ft)
非運転時（最大）	12,192 m (40,000 ft)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">• 188.10 BTU/ 時（最大）• 82.08 BTU/ 時（標準）



DisplayPortコネクター



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML0 (p)
2	GND
3	ML0 (n)
4	ML1 (p)
5	GND
6	ML1 (n)
7	ML2 (p)
8	GND
9	ML2 (n)
10	ML3 (p)
11	GND
12	ML3 (n)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR



ユニバーサルシリアルバス（USB）インターフェイス

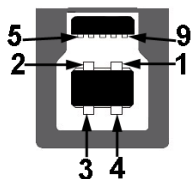
このセクションでは、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注意：**このモニターは、超高速USB 3.0および高速USB 2.0互換です。

転送速度	データ率	電力消費*
超高速	5 Gbps	4.5 W（最大、各ポート）
高速	480 Mbps	4.5 W（最大、各ポート）
全速度	12 Mbps	4.5 W（最大、各ポート）

転送速度	データ率	電力消費*
高速	480 Mbps	2.5 W（最大、各ポート）
全速度	12 Mbps	2.5 W（最大、各ポート）
低速	1.5 Mbps	2.5 W（最大、各ポート）

USB 3.0アップストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND



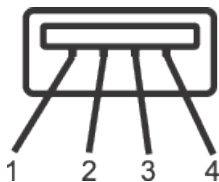
8	SSRX-
9	SSRX+

USB 3.0ダウンストリームコネクター



ピン番号	コネクターの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

USB 2.0ダウンストリームコネクター



ピン番号	コネクターの4ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND



USBポート

- ・ 1xUSB 3.0アップストリーム - 底面
- ・ 2xUSB 2.0ダウンストリーム - 底面
- ・ 2xUSB 3.0ダウンストリーム - 側面



注意：USB 3.0機能にはUSB 3.0対応のコンピューターが必要です。



注意：モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、またはスタンバイモード時にのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル（DDC）プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ（EDID）を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告：モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します：

- 画面を清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒色のモニターは引っ搔くと白い擦り傷が残ります。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



モニターの設定

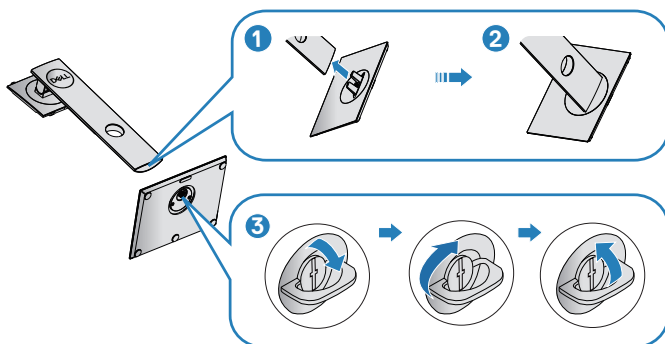
スタンドの取り付け

注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

注意：これはスタンド付モニターについての説明です。サードパーティ製スタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

モニタースタンドを取り付けるには。

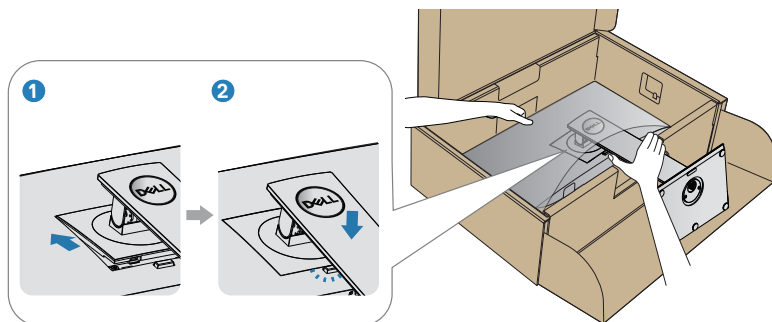
1. カートンのフラップ上の指示に従い、固定する上部クッションからスタンドを取り外します。
2. スタンド台ブロックを完全にスタンドスロットに差し込みます。
3. ねじハンドルを持ち上げ、ねじを時計回りに回します。
4. ねじを完全に締め付けた後で、ねじハンドルを凹み内で平らに曲げます。



5. カバーを持ち上げ、スタンドアセンブリ用のVESA領域を露出します。



6. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
- a. スタンド上部の2つのつまみをモニター背面の溝に合わせます。
 - b. スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで下に押しします。



7. モニターを真っ直ぐに置きます。



モニターの接続

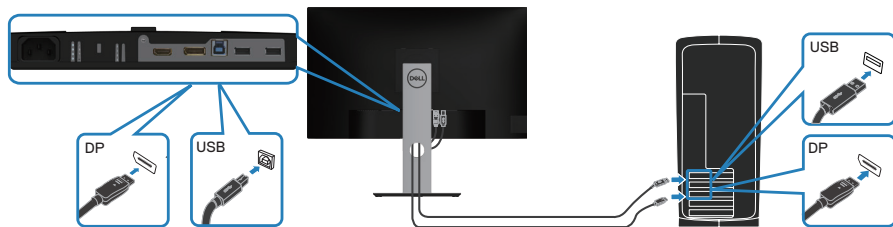
⚠ 危険：このセクションの手順を実施する前に、**安全上の注意**に従ってください。

📌 注意：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブル管理スロットに通すことをお勧めします。

モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. DP ケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

DPおよびUSB 3.0ケーブルの接続

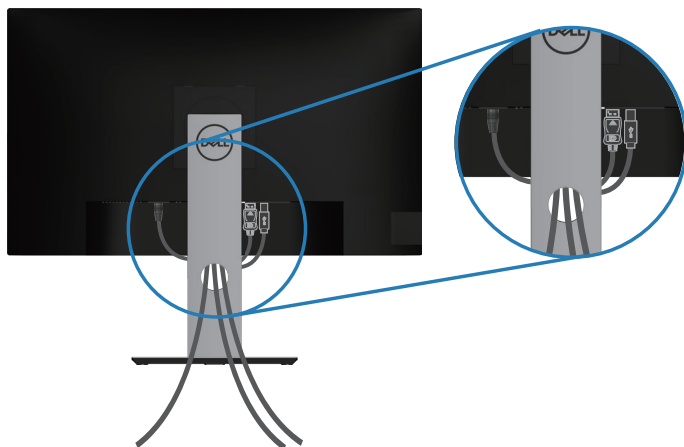


1. USB アップストリームケーブル（モニター付属）をコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します。（詳細は[底面ビュー](#)を参照してください）。
2. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
3. コンピューターとモニターの電源ケーブルをコンセントに差し込みます。



ケーブルを整理する

ケーブル管理スロットを使って、モニターに接続したケーブルを配線します。

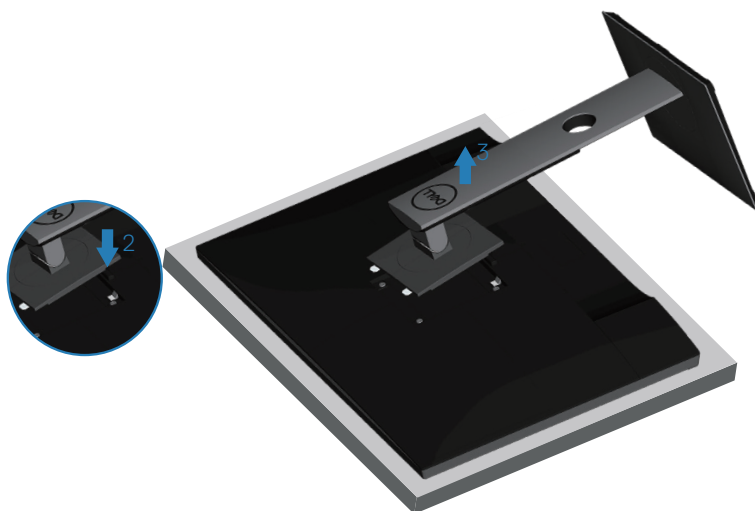


台を取り外す

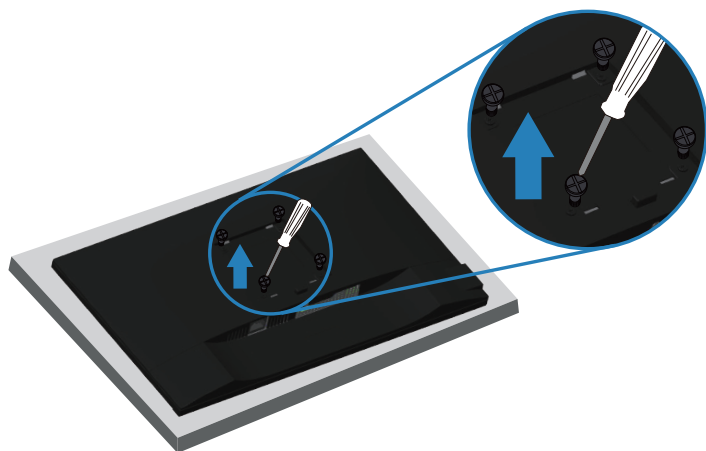
- 注意：スタンドを取り外している間に画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。
- 注意：次の手順はモニターに付属のスタンドにのみ適用されます。サードパーティ製スタンドを接続する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

スタンドを取り外すには：

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押し続けます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。




壁取り付け (オプション)



(ねじ寸法：M4 x 10 mm)。

VESA 互換の壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。


1. モニターを机の端の柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. 台を取り外します。詳細は、[台を取り外す](#)を参照してください。
3. パネルをモニターに固定する 4 本のねじを取り外します。
4. 壁取り付けキットの取り付けブラケットをモニターに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付ける場合は、壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

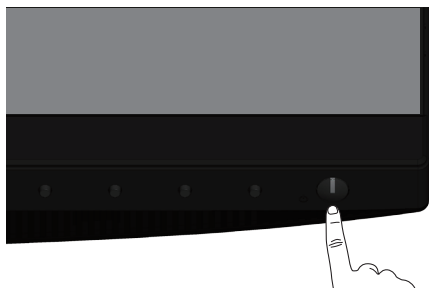
 **注意：13.48 kg の最小重量 / 荷重負担能力のある、UL、CSA または GS 規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。**



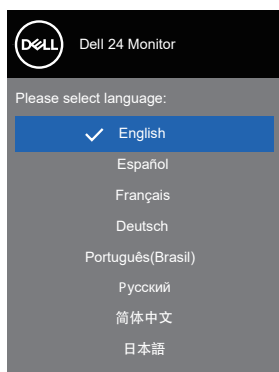
モニターの操作

モニターの電源をオンにする

モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。

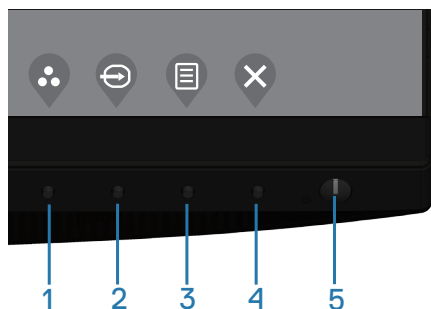


言語オプション








コントロールボタンの使用

モニターの設定を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。



コントロールボタン

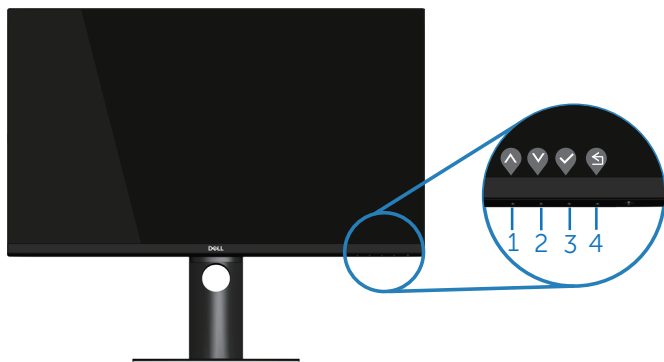
以下の表は、コントロールボタンについてまとめたものです





コントロールボタン	説明
1  ショートカットキー/プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。
2  ショートカットキー/入力信号	モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。
3  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) の起動時に、 メニュー ボタンを使用して、OSDメニューを選択します。 OSDメニューにアクセス を参照してください。
4  終了	このボタンを使用してメインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。
5  電源オン/オフボタン (電源ステータスライト付き)	モニターのオンとオフを切り替えます。白いライトが点灯しているときには、モニターがオンであることを示しています。白いライトの点滅は、スタンバイモードに入っていることを示しています。



OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




	コントロールボタン	説明
1	 上	メニューで値を増やしたり、上に移動したりするには、上ボタンを使用します。
2	 下	メニューで値を減らしたり、下に移動したりするには、下ボタンを使用します。
3	 OK	メニューで選択を確定するには、OKボタンを使用します。
4	 戻る	前のメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。

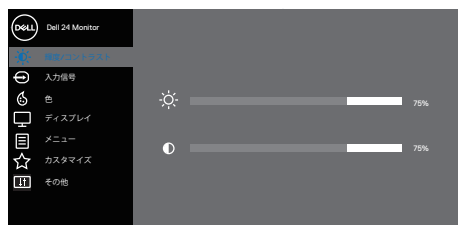














オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

OSDメニューにアクセス


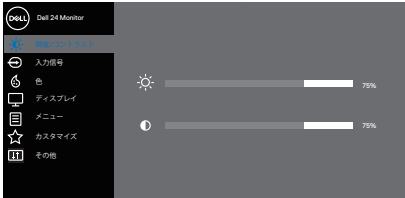
注意：別のメニューに移動するか、OSDメニューを終了するか、OSDメニューが自動的に閉じられると、それまでの変更内容が自動的に保存されます。

1. OSDメインメニューを表示するには、 ボタンを押します。


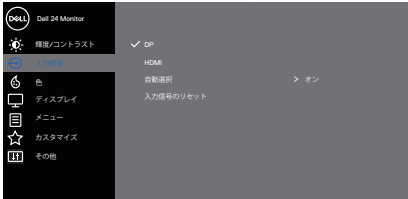














2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. 、 または  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って  ボタンと  ボタンを使い変更を行います。
6.  を選択して、前のメニューに戻るか、 を押して承認し、前のメニューに戻ります。




アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	<p>このメニューを使用して輝度/コントラスト調整を有効にします。</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p>
	輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。輝度を上げるには▶ボタンを押します。輝度を下げるには◀ボタンを押します（最小0/最大100）。</p>
	コントラスト	<p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。▶ボタンを押してコントラストを上げ、◀ボタンを押してコントラストを下げます（最小0/最大100）。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>

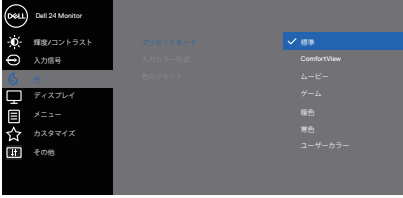




	<p>入力信号</p> <p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> <p>DP DPコネクタを使用している場合は、DP入力を選択します。を押して、DP入力信号を選択します。</p> <p>HDMI HDMIコネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。を押して、HDMI入力ソースを選択します。</p> <p>自動選択 利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p> <p>入力信号のリセット デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p>
	<p>色</p> <p>色を使って色設定モードを調整します。</p>	 <p style="text-align: right;">     </p>






	<p>プリセットモード</p>	<p>プリセットモードを選択すると、リストから、標準、ComfortView、ムービー、ゲーム、暖色、寒色、または、ユーザーカラーを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 標準：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。 • ComfortView：画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。 <p> 注意：モニターを長時間使用することにより発生する眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、当社は、以下を推奨します：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 目から 50 ～ 70 cm (20 ～ 28 インチ) 離して、画面を設定してください。 • モニターを使って作業するときは、頻繁に瞬きをして、目を潤わす、または、濡らしてください。 • 定期的かつ頻繁に、2 時間当たり 20 分間休憩をとります。 • 休憩中は、モニターから目を離し、20 フィートの距離にある物体を少なくとも 20 秒間凝視します。 • 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。 • ムービー：ムービーに適したカラー設定を読み込みます。 • ゲーム：ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。 • 暖色：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。 • 寒色：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。 • ユーザーカラー：手動でカラー設定を調整することができます。
--	------------------------	---













		<p>▲ ボタンと ▼ ボタンを押して3つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ⏏</p>
	<p>入力カラー形式</p>	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ RGB: モニターが HDMI ケーブルを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 ・ YPbPr: お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ⏏</p>
	<p>色相</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。 ▲ または ▼ を使用して、色合いを 0～100 の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押すと、ビデオ画像の緑の影が増加します。</p> <p>▼ を押すと、ビデオ画像の紫の影が増加します。</p> <p> 注意：色相の調整は、ムービーおよびゲームモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>



	<p>彩度</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色の彩度を調整できます。▲または▼を使用して、彩度を0～100の範囲で調整します。</p> <p>▲を押すと、ビデオ画像のモノクロの外見が増加します。</p> <p>▼を押すと、ビデオ画像のカラーの外見が増加します。</p> <p> 注意：彩度の調整は、ムービーおよびゲームモードを選択している場合のみ使用できます。</p>
	<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
<p></p>	<p>ディスプレイ</p>	<p>ディスプレイを使用して画像を調整します。</p> <div data-bbox="560 582 968 790" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p> <p>アスペクト比 画像比をワイド16:9、4:3または5:4に調整します</p> <p>シャープネス これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを0～100の範囲で調整します。</p> <p>応答時間 高速または通常から選択できます。</p> <p>画面のリセット このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。</p>



	メニュー	<p>OSDの言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>
	言語	<p>言語オプションを使用して、OSDディスプレイを8つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）のいずれかに設定します。</p>
	回転	<p>OSDを90度左回りに回します。ディスプレイ回転に従ってメニューを調整できます。</p>
	透明度	<p>このオプションを選択し、ボタンとボタンを押してメニューの透明度（0～100）を変更します。</p>
	タイマー	<p>OSD 保持時間：ボタンを最後に押してからOSDが有効になっている時間の長さを設定します。</p> <p>またはを使用してスライダーを5～60秒まで、1秒刻みで調整します。</p>
	ロック	<p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ユーザーは、メニューボタン、電源ボタン、メニュー+電源ボタン、オフのいずれかを選択できます。（詳細については、メニューおよび電源ボタンのロックを参照してください）。</p>
	メニューのリセット	<p>すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>





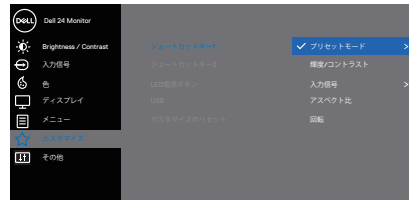
カスタマイズ

このオプションを選択して、カスタマイズ設定を調整します。



ショートカットキー1



ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、回転の中からいずれかを選択して、ショートカットキー1を設定できます。



ショートカットキー2

ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、回転の中からいずれかを選択して、ショートカットキー2を設定できます。



<p>LED電源ボタン</p>	<p>電源LEDランプをオンモードでオンまたはオンモードでオフに設定して、エネルギーを節約します。</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ Ⓞ</p>
<p>USB</p>	<p>モニターがスタンバイモード時に、USB機能の有効または無効の切り替えることができます。</p> <p>注意： USBアップストリームケーブルが抜かれているとき、スタンバイモードでのUSBオン/オフのみ利用できません。USBアップストリームケーブルが差し込まれている場合、オプションはグレー表示になります。</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ Ⓞ</p>
<p>カスタマイズの リセット</p>	<p>カスタマイズメニュー下のすべての設定をデフォルト設定にリセットします。</p>





その他

このオプションを選択して、DDC/CI、LCDコンディショニングなどのOSD設定を調整します。



ディスプレイ情報

モニターの現在の設定を表示します。



DDC/CI

DDC/CI（ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整できます。オフを選択することで、この機能を無効にできます。


オンを選択し、この機能を有効化することで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。



LCD コンディショニング

この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オンを選択します。



ファームウェア	ディスプレイに関するファームウェアのバージョンを表示します。
サービスタグ	<p>ディスプレイのサービスタグ番号を表示します。サービスタグは、Dell が、製品仕様を特定し、保証情報にアクセスするためのユニークな英数字識別子です。</p> <p>注意：また、サービスタグは、カバーの背面にあるラベルに印刷されています。</p>
他をリセット	その他の設定メニューですべての設定を初期値に戻します。
工場リセット	<p>すべてのプリセット値を工場出荷時デフォルト設定に復元します。また、ENERGY STAR® テスト用の設定があります。</p> 

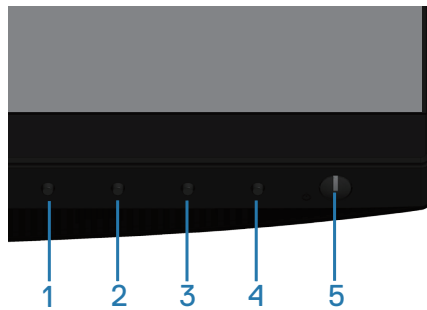
注意：このモニターには自動的に輝度を調整して LED の経年変化を補正する機能が内蔵されています。



メニューおよび電源ボタンのロック

ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。

メニューおよび電源ボタンのロックのデフォルト設定はオフです。







ロックメニューに入るには：メニューおよび電源ボタンがロック解除されているとき、終了キー（ボタン4）を4秒間押し続けて、ロックメニューを表示します。ロックメニューが、表示画面の右下隅に表示されます。




ロック解除メニューに入るには：メニューおよび電源ボタンがロックされているとき、終了キー（ボタン4）を4秒間押し続けて、ロックメニューを表示します。ロック解除メニューが、表示画面の右下隅に表示されます。



ロックには、3つのレベルがあります。


	メニュー	説明
1	メニューボタン 	「メニューボタン」が選択されている場合、ユーザーは調整できません。電源ボタン以外のすべてのボタンがロックされます。
2	電源ボタン 	「電源ボタン」が選択されている場合、ユーザーは、電源ボタンを介して、表示をオフに切り替えることができません。
3	メニュー + 電源ボタン 	「メニュー + 電源ボタン」が選択されている場合、ユーザーは、調整を行ったり、電源ボタンをロックしたりできません。
4	ビルトイン診断 	詳細については、 ビルトイン診断 を参照してください。

注意：ロックまたはロック解除メニューに入るには - 終了キー（ボタン4）を4秒間押し続けます。

次の条件（メニューおよび電源ボタンがどのロック状態にあるか）に応じて、表示画面の中心に  アイコンが表示されます。

1. 「メニューボタン」がロック状態にあるときは、上キー（ボタン1）、下キー（ボタン2）、メニューキー（ボタン3）または終了キー（ボタン4）を押してください。
2. 「電源ボタン」がロック状態にあるときは、電源キー（ボタン5）を押してください。
3. 「メニュー + 電源ボタン」がロック状態にあるときは、モニターのいずれかのボタンを押してください。

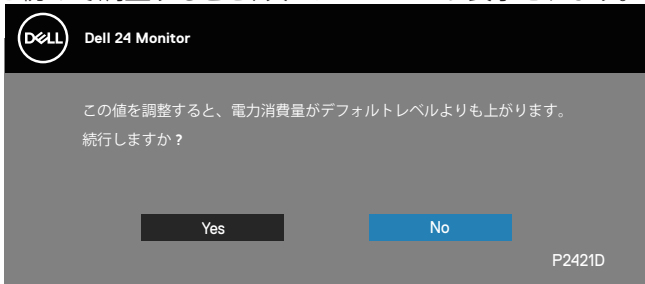
メニューおよび電源ボタンがロック状態にあるときは、終了キー（ボタン4）を4秒間押し続けて、ロック解除メニューに入ってください。

次に、ロック解除アイコン  を選択・適用して、メニューおよび電源ボタンを解除してください。



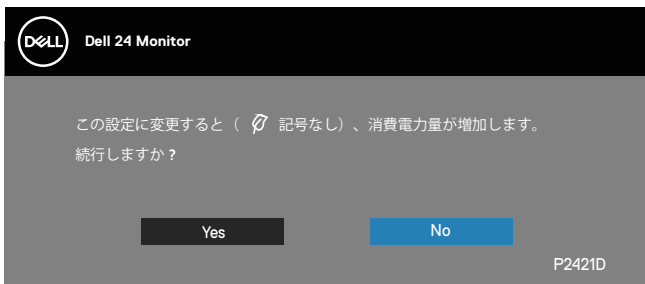
OSD警告メッセージ

輝度レベルを初めて調整するとき、次のメッセージが表示されます。



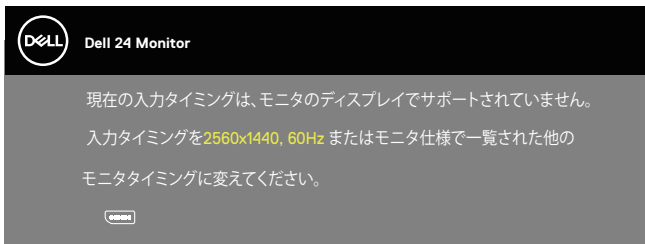
注意：「はい」を選択した場合、次回輝度設定を変更するときにメッセージは表示されません。

USBをスタンバイモード時はオンに初めて設定するとき、次のメッセージが表示されます。



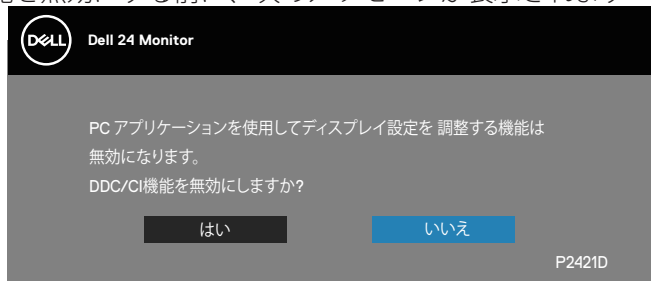
注意：「はい」を選択した場合、次回USB設定を変更するときにメッセージは表示されません。

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます：



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数幅については、「[モニターの仕様](#)」を参照してください。推奨モードは2560 x 1440です。

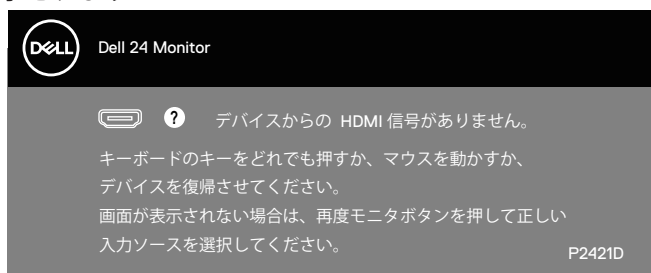
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます：



モニターが**Standby Mode (スタンバイモード)**に入る際には、次のメッセージが表示されます。

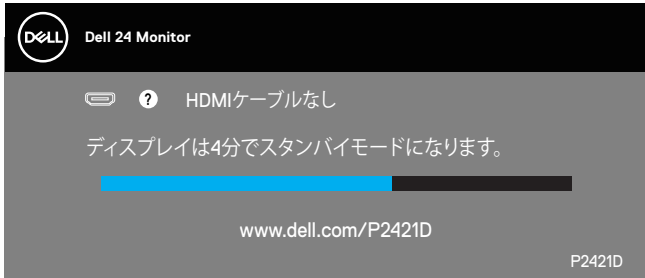


電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます：

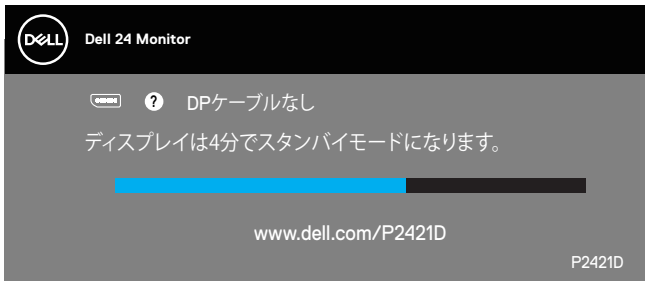


HDMIまたはDPケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは4分後にスタンバイモードに入ります。

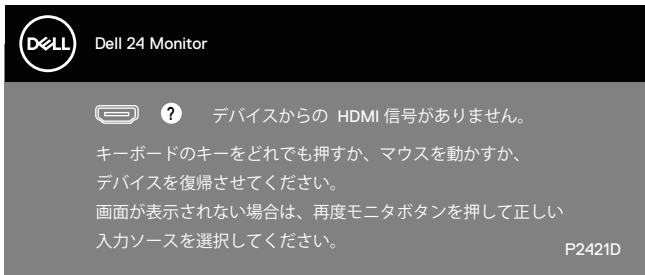




または



OSDは、通常動作モードでのみ機能します。スタンバイモードで任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにします。

詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



モニターの設定

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Screen Resolution（画面解像度）** をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして **2560 x 1440** が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：


- ・ www.dell.com/support に進み、コンピューターのサービスタグを入力し、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- ・ お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

- ・ www.dell.com/support にアクセスし、サービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
5. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **2560 x 1440** に設定してみてください。

 **注意：解像度を 2560 x 1440 に設定できない場合、Dell に連絡し、これらの解像度をサポートするグラフィックアダプターについてお尋ねください。**



Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Personalization（個人用設定）** をクリックします。
3. **Change Display Settings（ディスプレイ設定の変更）** をクリックします。
4. **Advanced Settings（詳細設定）** をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intel など）。
6. グラフィックカード製造業者の Web サイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます（例えば、www.ATI.com または www.AMD.com）。
7. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **2560 x 1440** に設定してみてください。

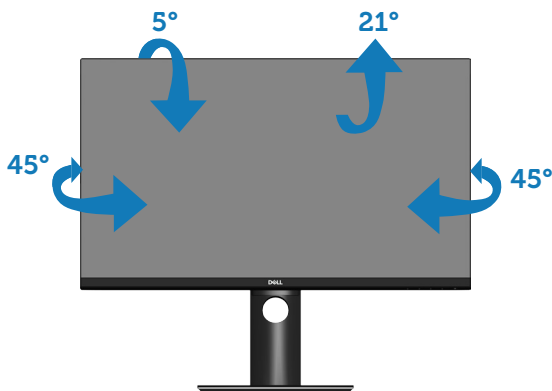


傾き、スイベル、垂直延長を使用する

注意：これらの値は、モニターに付属のスタンドに適用されます。他のスタンドをセットアップする場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

傾き、スイベル

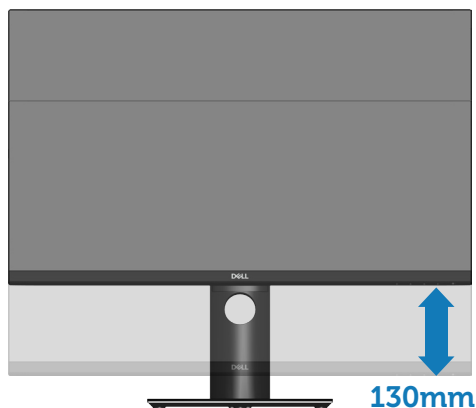
モニターにスタンドを取り付けると、一番見やすい角度にモニターを傾けスイベルすることができます。



注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

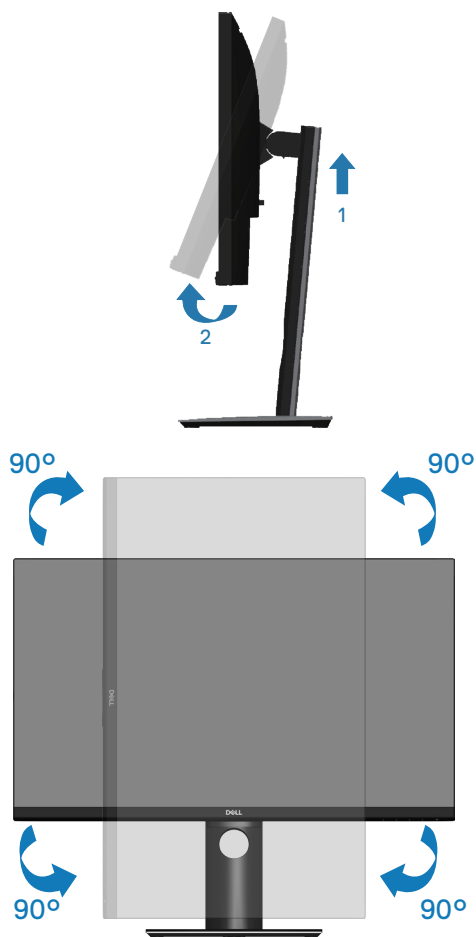
垂直延長

注意：スタンドは垂直に最大 130 mm 伸ばすことができます。



モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターの下側がぶつからないように、モニターを垂直に一杯に延長し（**垂直延長**）、完全に傾ける必要があります。



注意： Dellコンピューターでディスプレイ回転機能（横対縦表示）を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバーが必要です。グラフィックスドライバーをダウンロードするには、www.dell.com/supportにアクセスし、ビデオドライバーのダウンロードセクションを参照して、最新ドライバーに更新します。



- 注意：縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション（3Dゲームなど）でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムのディスプレイ回転設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順を実行して、システムのディスプレイ回転設定を調整する必要があります。

- 注意：Dell以外のコンピューターでモニターを使用している場合、グラフィックスドライバーのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトアクセスし、ディスプレイで「コンテンツ」を回転させることについて情報を確認する必要があります。

ディスプレイ回転設定を調整するには：

1. デスクトップを右クリックし、**Properties (プロパティ)**をクリックします。
 2. **Settings (設定)**タブを選択し、**Advanced (アドバンスト)**をクリックします。
 3. ATIグラフィックスカードを使っている場合は、**Rotation (回転)**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
 4. nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia**タブをクリックして、左カラムで**NVRotate**を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
 5. Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel**グラフィックスタブを選択し、**Graphic Properties (グラフィックプロパティ)**をクリックし、**Rotation (回転)**タブを選択し、次に、お気に入りの回転を設定します。
- 注意：回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。



トラブルシューティング

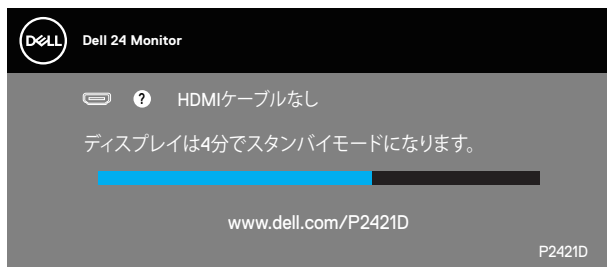
⚠ **危険**：このセクションの手順を実施する前に、**安全上の注意**に従ってください。

セルフテスト

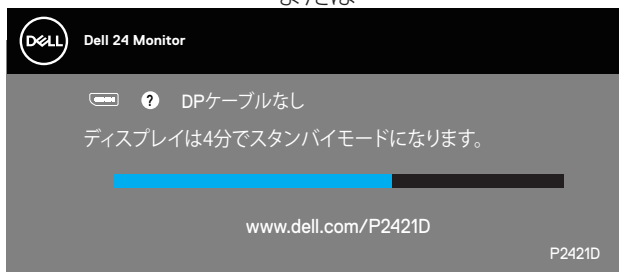
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください：

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを取り外します。ケーブルを外すことで、コンピューターがこのセルフテストに関わらなくなります。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源 LED は白のまま点灯します。



または



🔪 **注意**：このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合に表示されます。



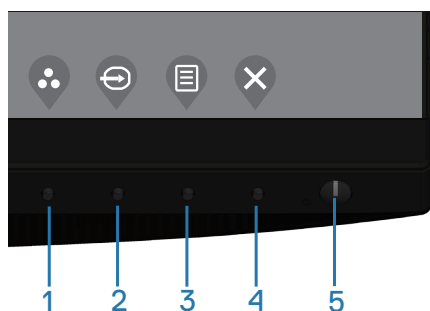
4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。

ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

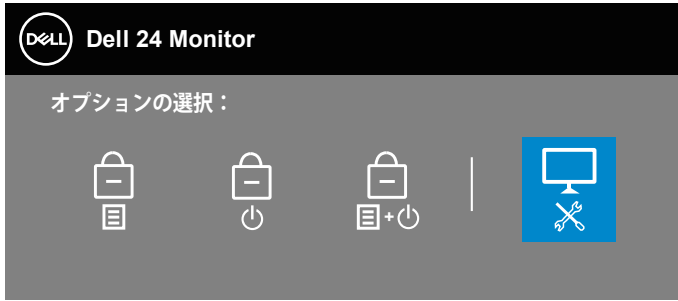
注意：ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。




ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. 終了キー（ボタン4）を4秒間押し続けて、OSDロック/ロック解除メニューに入ります。





4.  アイコンを選択して、ビルトイン診断を有効にします。
5. 注意して画面の異常を調べます。
6. もう一度、背面カバーの上キー（ボタン1）を押します。画面の色が灰色に変わります。
7. ディスプレイに異常がないか調べます。
8. ステップ6と7を繰り返し、赤、緑、青、黒、白、テキストパターン画面で表示を調査します。

テキストパターン画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度上キー（ボタン1）を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	<ul style="list-style-type: none">・ モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。・ 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。・ 電源ボタンが押されていることを確認します。・ 入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none">・ OSD を利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。・ モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。・ ビルトイン診断を実行します。・ 入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">・ ビデオ延長ケーブルを取り除きます。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ / 不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">・ モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。・ 環境要因をチェックします。・ モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">・ 電源を入れ直します。・ 常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。・ Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト： www.dell.com/support/monitors を参照してください。



常時点灯ピクセル	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト： www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	<ul style="list-style-type: none"> どんな問題解決手段も実行してはいけません。 Dell にすぐにご連絡ください。



断続的な問題	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、Color Settings（色設定）OSDのColor Settings Mode（色設定モード）をグラフィックスまたはビデオに変更します。 • 色設定 OSD で異なるプリセットモードを試します。色設定 OSDで、ユーザーカラーの赤 / 緑 / 青値を調整します。 • 色設定 OSD で、入力カラー形式をRGBまたはYPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	<ul style="list-style-type: none"> • 画面のアイドル時間の数分後に画面がオフになるように設定します。これらは、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 • または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。
ビデオのゴースト発生またはオーバーシュート	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイ OSDの応答時間を利用目的に合わせて、高速または通常に変更します。



製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイ設定 OSD で、アスペクト比設定を確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。
パネルの下部にあるボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。• OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、メニューボタンを 4 秒間押し、ロックを解除します。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが待機またはスリープモードにないかを確認します。• ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式 (アスペクト比) のため、モニターは全画面表示しません。• ビルトイン診断を実行します。



付録

安全上の注意

⚠ 危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、**安全、環境、規制情報 (SERI)** を参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。


最高性能を達成し、モニターの寿命を延ばすために、以下の安全上の注意を遵守してください：

1. 壁コンセントは装置の近くに設置し、簡単にアクセスできるようにしてください。
2. 装置を壁または水平位置の天井に設置してください。
3. モニターには三つ叉接地プラグ（3本目のアースピンの付いたプラグ）が付属しています。
4. 本製品の近くで水を使用しないでください。
5. これらの注意事項を良くお読みください。将来参照できるよう、本書を保管してください。製品上に記載されたすべての警告および注意事項を遵守してください。
6. イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧により、聴力障害が発生する可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し、音圧レベルが増大します。



Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。**

Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います：

1. www.dell.com/support/monitors をご覧ください。

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にお問い合わせください：

1. www.dell.com/support をご覧ください。
2. ページの一番下の **Choose A Country/Region (国 / 地域の選択)** ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にある **Contact Us (お問い合わせ)** をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 希望する Dell への連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シートの EU 製品データベース

P2421D:<https://eprel.ec.europa.eu/qr/344910>



1. アースリード線を挿入・接触しない。電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。
2. 電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。
3. アースリード線を接続する本機は電源コードのアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき2芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってご使用ください。アースを接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者にご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。
4. 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む奥までしっかりと差し込んでください。電源コードをディスプレイ本体付属のクランプとネジ（M4 × 10）で固定することで本体の電源入力コネクタから容易に抜けるのを防止することができます。
5. アースリード線を接地（アース接続）する。
6. 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する。
7. 本機には一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V 以外で使用しないでください。
8. 電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
9. 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

